

■令和7年11月定例記者会見

日時：令和7年11月19日(水)午後2時～3時

場所：吹田市役所高層棟4階特別会議室

【市長挨拶】

後藤市長

いつもお世話になっています。ありがとうございます。

PR案件という言い方はあんまり好きではなくて、こっちから積極的にPRするというよりも、真面目にやっている仕事が目を受ける、それが意味PRやと思っています。

そのうえであえて申し上げますと、こないだ坂口志文さんと直接対談をさせていただきました。賞をお受けいただきまして、あくまでもこっちが下やと思っているんですけども、ありがたくお受けいただきました。

吉野彰さんに引き続いてノーベル賞のお二人がいずれも吹田（吉野さんは吹田市出身、坂口さんは現在大阪大学吹田キャンパスに在勤）やということで非常に嬉しく思いましたし、教訓を得ました。

子どもたちに対するメッセージもいただいて、その中では保護者の皆さんが、子どもが不思議に思ったこと、「なんでやろ？」っていうのを「そんなことする暇あったら勉強なさい」と、そっちが大半だと思うんですけど、「ほんまやな、ちょっと調べてみよう」「それは不思議やな」っていう親のもとで科学者は生まれるっていうのが凄く心に残りました。

日本の宝ですから、別に吹田のという気は全くないです。

PRというよりエピソードトークなんですけど、その辺が最近印象に残ったことです。